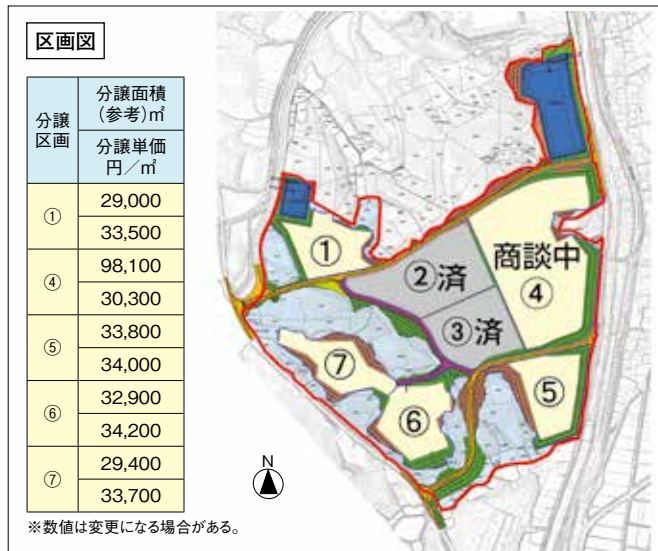


高速道の利用に適した大規模工業団地 —「滋賀竜王工業団地」—

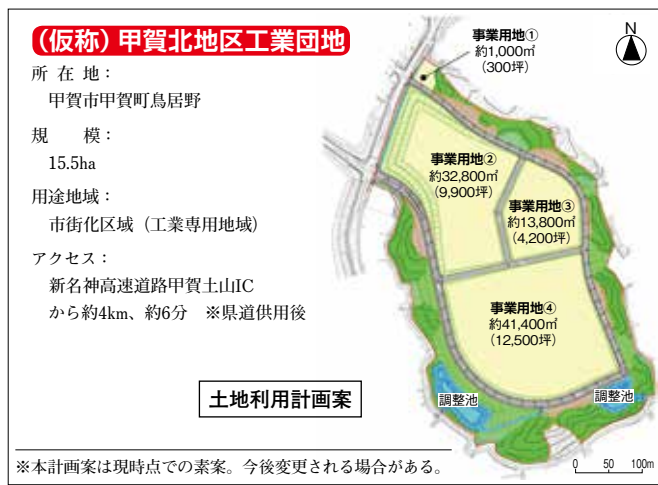
「滋賀竜王工業団地」は、県東部の竜王町にある。名神高速道路竜王ICから1.5kmと至近で高速道の利用に便利な立地。また国道1号、8号にも近く、良好なアクセス環境を誇る。近畿・中部・北陸の結節点にあり、大阪経

済圏からも名古屋経済圏からも概ね100km。周辺には大手自動車メーカーや樹脂メーカーなど多くの工場が操業している。総区画7区画、総分譲面積は約30ha。現在、県内の大規模な新規工業団地は同団地のみ。



県南部で計画が進む新工業団地 —「(仮称)甲賀北地区工業団地」—

「(仮称)甲賀北地区工業団地」は、県南部の甲賀市に計画されている。同市は大阪、名古屋から100km圏内にあり、新名神高速道路の草津JCT～亀山JCT間開通後は吹田ICへ約60分、豊田ICへは約80分と所要時間が大幅に短縮された。同団地は既設の「甲賀工業団地」隣接地で計画され、新名神高速道路甲賀土山ICから5km、約10分と近く利便性も高い。規模は約16ha、工業専用地域で、分譲面積は約8.9ha、想定画地数は4画地（分割可能）。2020年度完成を目標としている。



用地エリアの拡張を計画 —「古高工業団地」—

「古高工業団地」は、守山市の南部に位置している。名神高速道路栗東IC、国道8号に近く、2015年度に開通した湖南幹線も至近で交通利便性が高い。同団地には既に50社を超える企業が立地。周辺環境との調和のため緑地や公園を配置している水と緑豊かな工業団地だ。

現在、隣接する横江地区に同団地の拡張（約6.4ha）を計画中。

